

マロニエメール

令和 7 年 3 月 吉日
中神サポートまとめ隊
隊長 水原 英樹
本部発行 第 2 部

とちの木

保護者の皆様、教職員の皆様、地域の皆様には日頃より中神サポート隊の活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。1年間不慣れな活動でご迷惑をおかけしたことも多々あったと思いますが、中神サポートまとめ隊一同心より感謝いたします。

今年度を振り返って

校長 松井 茂

コミュニティ・スクールが導入され、より一層、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を果たし、連携し、子どもたちの教育に関わっていくことが求められています。特にこの1年は、生活科、総合的な学習の時間において、多くの保護者の方並びに地域にあるお店や農業をされている方、水道局や中神青年の会、自治会の皆様にご協力をいただき、多くのことを体験し学びました。この学びを次へつなげていくためにも、さらに三者の連携を充実させてまいりたいと思います。本年度も、本校の教育へご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

空気感をともにして

副校長 杉本 幸司

今年度の入学説明会にて、サポート隊から3名のご出席をいただきました。特に初めての小学校入学を控え、不安を感じている保護者の皆様にとって、どれだけ安心感を与える存在であったか、その空気感を肌で感じました。誠にありがとうございました。

今年度も多くの場面で本校を支えていただきました。その度に、空気感をともにする感じる心地良さを感じました。今後も空気感をともにした活動の継続を楽しみにしております。

今年度の主な活動

1. 校庭清掃

10月12日（土）に校庭清掃を行いました。当初予定していた5日が雨天により一度延期を経ましたが、無事に側溝の清掃を行うことができました。

当日はお忙しい中、また暑い中にも関わらず、ご参加をいただきありがとうございました。おかげさまでとてもきれいになりました。

- ・参加人数（保護者とそのご家族）：53名
- ・活動内容：校舎東側 駐車場から東校舎フェンス沿いの側溝清掃



↓きれいになった側溝です。



2. ふれあいあいさつ運動

毎月始の一週間、7時50分から8時20分の間、学校周辺の指定場所に旗を持って立ち、子どもたちの登校を見守りました。

今年度もたくさんのワンチャレでのご協力ありがとうございました。



3. フラワーガーデン運動

牛乳パックと乾電池を資源として回収し、換金してそのお金は卒業式、来年度の入学式に飾るお花代に充てさせていただきます。

4. 運動会のお手伝い

今年度は保護者の受付や誘導、体育館管理のお手伝いをしました。

5. 漢字検定

今年度は1月15日（土）に実施しました。中神小学校を会場として受験できるよう手続き・会場設営、試験当日は試験中の監督、試験終了後の解答用紙の回収を行いました。



6. ふれあいとちの木まつり

2月8日（土）に開催いたしました。児童276名と保護者や地域の方にもご来場いただき、大盛況で終える事ができました。



とちの木まつりの様子



今年度の試み 効果と課題

今年度試みた新体制での運営について、以下にご報告いたします。

1. 学年学級部（学年役員）の停止

【内容】 各クラスから3人選出していた学年学級部を停止し、学年行事の企画は保護者全体からの募集へ変更。

【改善点】

- ・ **強制感の解消:** 「必ず選出しなければならない」「各学年学級部から1人本部に選出」などの強制感がなくなった。
- ・ **参加しやすさの向上:** 都合に合わせて行事に参加できるため、気軽に取り組み、負担が軽減。
- ・ **本部の負担軽減:** 学年学級部への調整がなくなったことで、連絡頻度が減り、本部担当者の負担も軽減された。

【課題】

- ・ **相談窓口の不在:** 各クラスに役員がいいため、保護者がPTAに気軽に相談しにくい。
- ・ **活動の見えにくさ:** 主に本部のみでの活動となるため、どのような活動が行われているのかが分かりにくい。
- ・ **ボランティア不足:** 以前は学年学級部に行事の参加をお願いできたが、ボランティア制ではそれと比較して人数集めが難しく、全体の参加者が減少傾向にある。

2. 選考委員の停止

【内容】 各クラスから選出され、次年度の本部会長・副会長候補を選ぶ役割だった選考委員を停止。（本部を「中神サポートまとめ隊」（希望制）の体制に移行のため）

【改善点】

- ・ **負担感の軽減:** 年々希望者が少なくなる中、決められた期日まで候補者を挙げる必要がなくなった。

【課題】

- ・ **欠員時のリスク:** 本部が希望制となったため、欠員が発生するとPTA活動が続けることが難しくなる可能性がある。

3. 本部の再編 ― まとめ隊としての役割分担

【内容】 従来の会長、副会長、庶務、会計、会計監査の構成を、あいさつ運動、校庭清掃、学年行事企画、ふれとち、漢字検定、ウィズ・ユース、庶務、会計、会計監査といった具体的な担当に細分化。参加は希望制で、年度途中からの加入・脱退・休みも柔軟に対応できる体制へ。

【改善点】

- ・ **作業分担の明確化:** 1人あたりの作業量が軽減され、特に副会長の作業も分散された。
- ・ **タスクの明確性:** 担当ごとに役割が決まることで、やるべきことが明確になった。

【課題】

- ・ **作業量の偏り:** 役割によっては分担しきれていない部分があり、経験者や動ける人に作業が集中しがち。
- ・ **庶務・会計の分担の難しさ:** 担当毎の細分化が難しい部分もあり、負担軽減に完全には至っていない。

4. 本部の活動スタイルも「できる人ができるときにできることを」

【内容】 固定メンバーによる役割ではなく、都度、可能な人が参加する柔軟な体制を採用。

【改善点】

- ・ **負担の分散:** 従来の固定体制から、必要に応じて参加する方式により、個人への負担が分散された。

【課題】

- ・ **負担偏在の可能性:** 経験や動ける人に業務が偏るリスクは依然として存在する。

5. 会議開催頻度の減少とオンラインツールの活用

【内容】 全体会（本部、学年学級部、校長・副校長などの会議）や本部役員会の開催頻度を大幅に減らし、オンラインツール（LINE WORKS、メール）を主な連絡手段とする。

【従来】

- ・ 全体会：年6回
- ・ 本部役員会：年6～7回

（本部役員は全体会と本部役員会の両方に出席するため、月次で会議に出席していた）

【今年度】

- ・ 全体会：年 1 回（「ふれあいとちの木まつり」の打ち合わせ用）
- ・ まとめ隊会議（旧本部役員会）：年 4 回（1 学期に 1 回程度）

【改善点】

- ・ **負担軽減**：会議への参加負担が減った。また、資料作成、議事録作成の負担が大幅に軽減された。

【課題】

- ・ **コミュニケーション不足**：会議回数が減少したため、細かな相談や調整が難しく、×切超過などが発生する可能性。
- ・ **直接連絡の減少**：直接のやりとりが減り、情報共有に影響が出る。先生との直接のやりとりが減少した。
- ・ **オンラインの限界**：オンラインツールでは細かいニュアンスが伝わりにくく、意見が埋もれてしまうこともある。

全体を通してのまとめ

【改善点】

- ・ 強制的な参加義務や負担感が解消され、参加は希望制となったことで、本人の都合に合わせた柔軟な活動が可能になった。
- ・ 本部の作業負担が全体的に軽減され、タスクごとの明確な分担が行われた。

【課題】

- ・ 本部の外の活動が見えにくくなり、保護者が PTA 活動を把握しにくい。
- ・ ボランティア確保が困難になり、特定の「できる、動ける」人に業務が偏るリスクがある。
- ・ 会議や連絡の頻度が減ったことによる、細やかな調整や情報伝達の課題が残る。

以上の点から、今年度の新体制は負担軽減や柔軟性の向上といったメリットがある一方で、情報の見えにくさやボランティア不足、負担の偏在といった課題も見受けられます。これらの課題に対しては、例えば定期的なフィードバック機会の設定や、オンライン・オフライン双方の利点を活かしたコミュニケーションの工夫など、運営面での更なる工夫が考えられます。

今後も、多くの方が参加しやすい柔軟な PTA 活動を目指し、改善を進めてまいります

中神サポートまとめ隊より

新しい形となっても中神小の子どもたちや学校をサポートする想いは変わりません。できるときにできることを、無理なく力をお貸しいただけたらと思い1年間活動をしてきました。皆様の参加が、子どもたちの安全・安心な学校生活をサポートする大きな力となりました。ご協力いただきありがとうございました。

次ページ以降にアンケートの集計結果を掲載いたしました。アンケートのご協力ありがとうございました。今年度の活動へのご意見、ご質問などがございましたら下記メールアドレスまでお気軽にお問い合わせください。

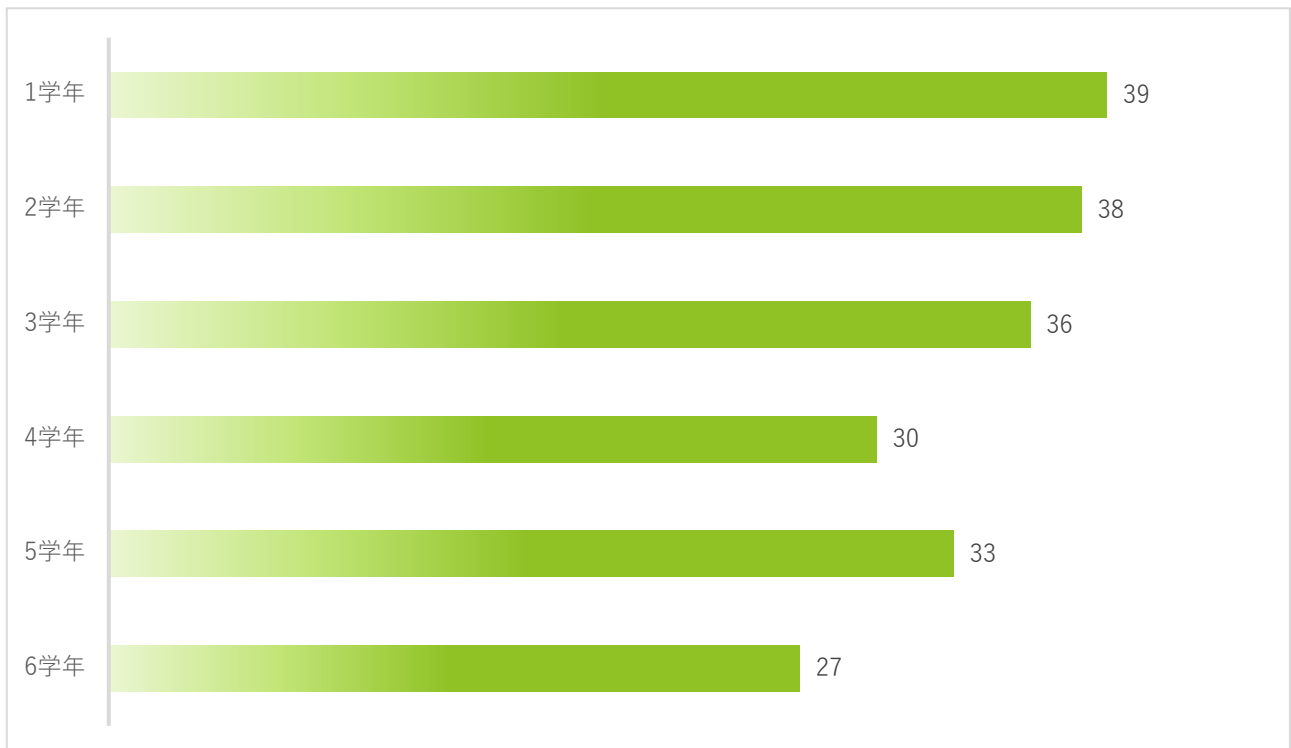
【team.nakagami.st2024@gmail.com】

令和 6 年度 中神サポート隊 活動アンケート 集計結果

(集計期間：令和 6 年 12 月 23 日～令和 7 年 1 月 31 日 回答数：169 家庭)

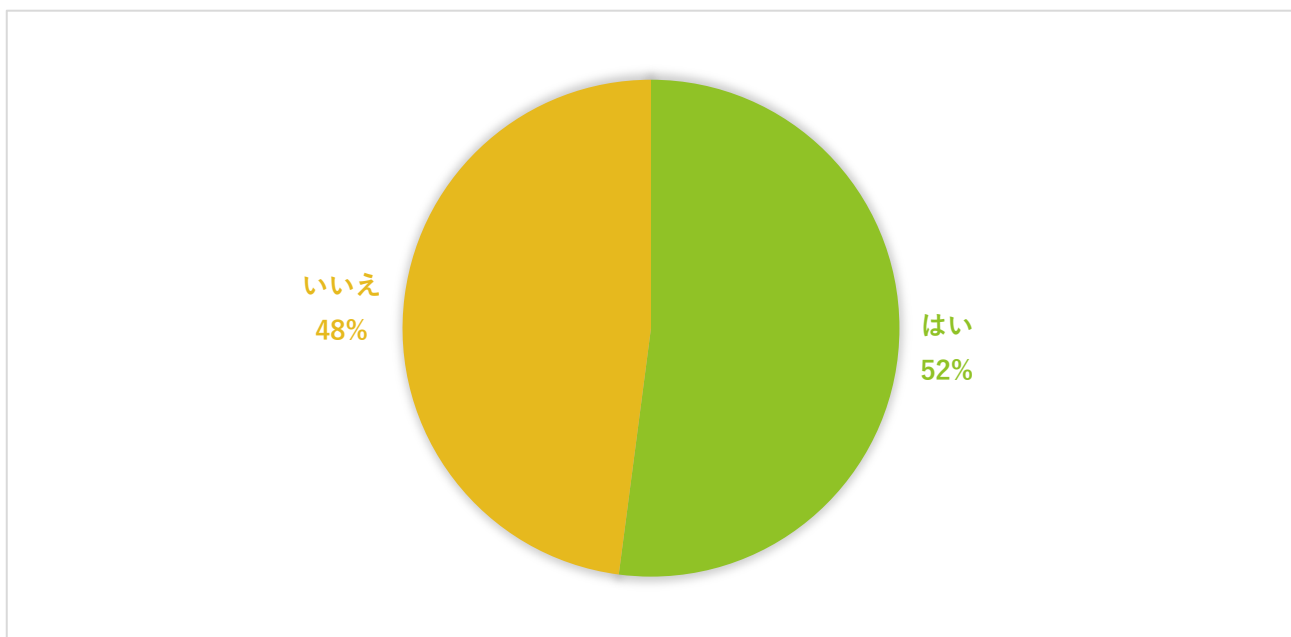
1. 学年を教えてください	2
2. 今年度の中神サポート隊の活動に参加しましたか？	2
3. (2「はい」の場合) どの活動に参加しましたか？ (複数回答可)	3
4. 「できる人ができるときにできることを」を掲げ活動を進めてきましたが、効果は感じられましたか？ (複数回答可)	4
5. 今後、どのような形で PTA 活動に参加したいですか？ (複数回答可)	5
6. 今年度の活動の良かった点を教えてください	6
7. 今年度の活動の改善すべき点を教えてください	9
8. 活動に関して、その他ご意見やご感想、ご要望があればご記入ください	12

1. 学年を教えてください

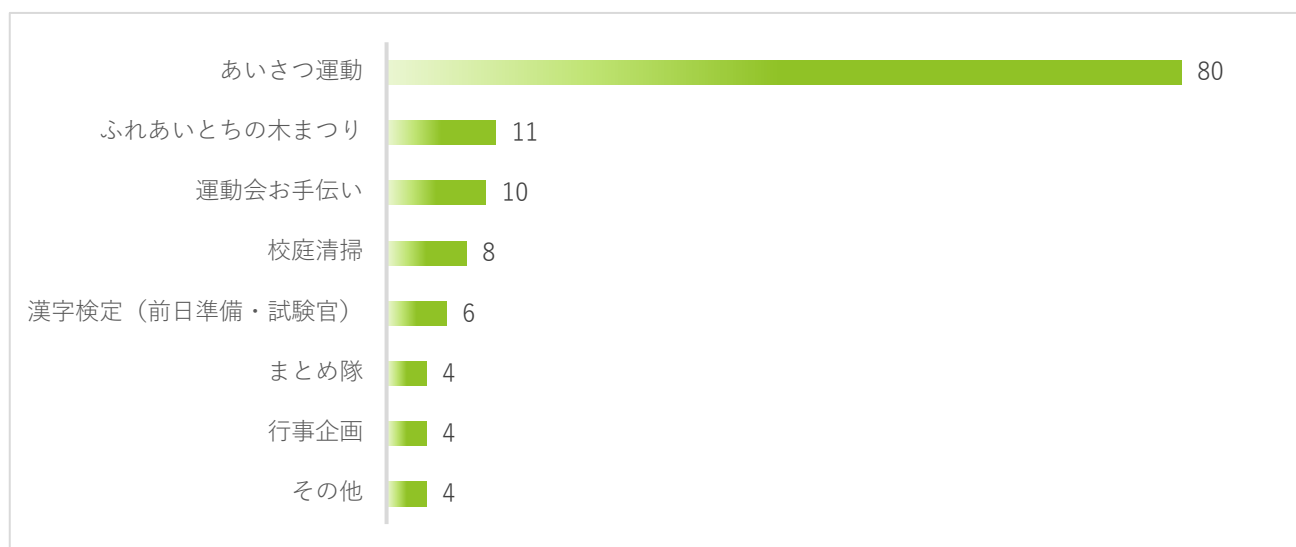


(※きょうだいがいる場合は複数回答)

2. 今年度の中神サポート隊の活動に参加しましたか？



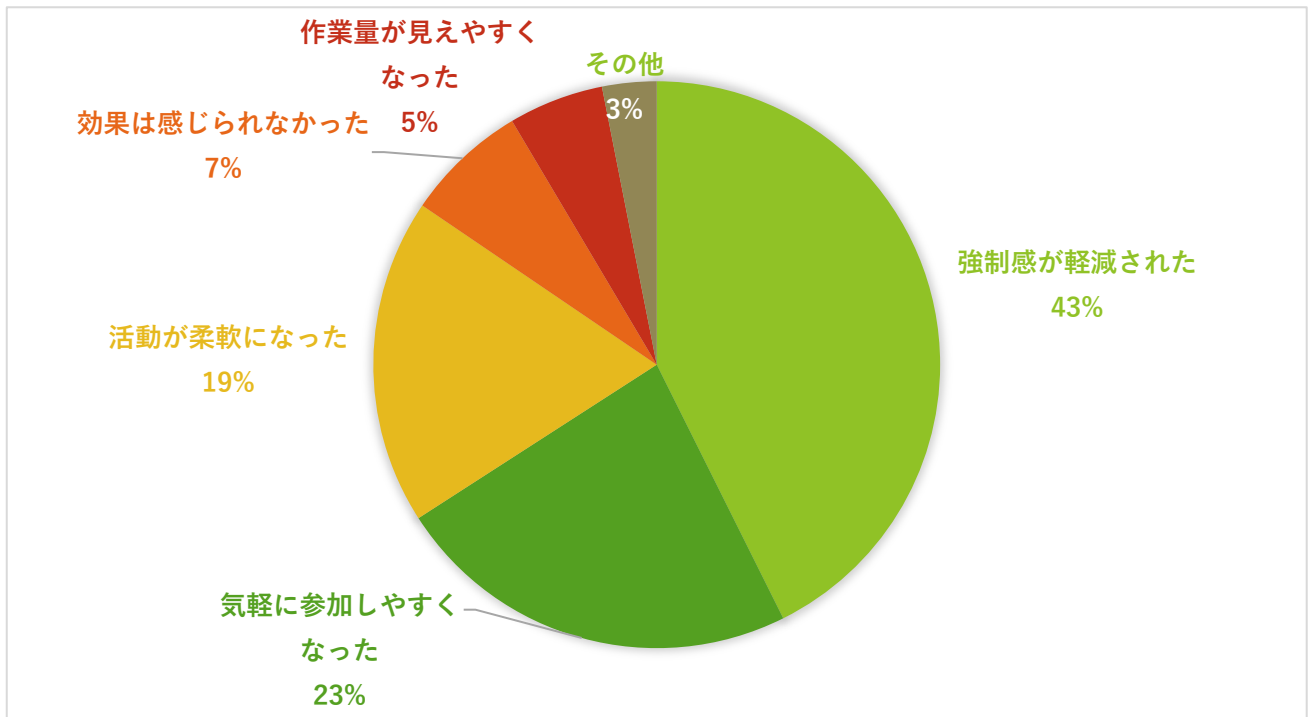
3. （２「はい」の場合）どの活動に参加しましたか？（複数回答可）



●「その他」の内容

- ・あいさつ運動に参加しようと思いましたが、当日、体調不良で行けませんでした。
- ・PTA 会費集金
- ・参加予定
- ・会費の集金当日の作業

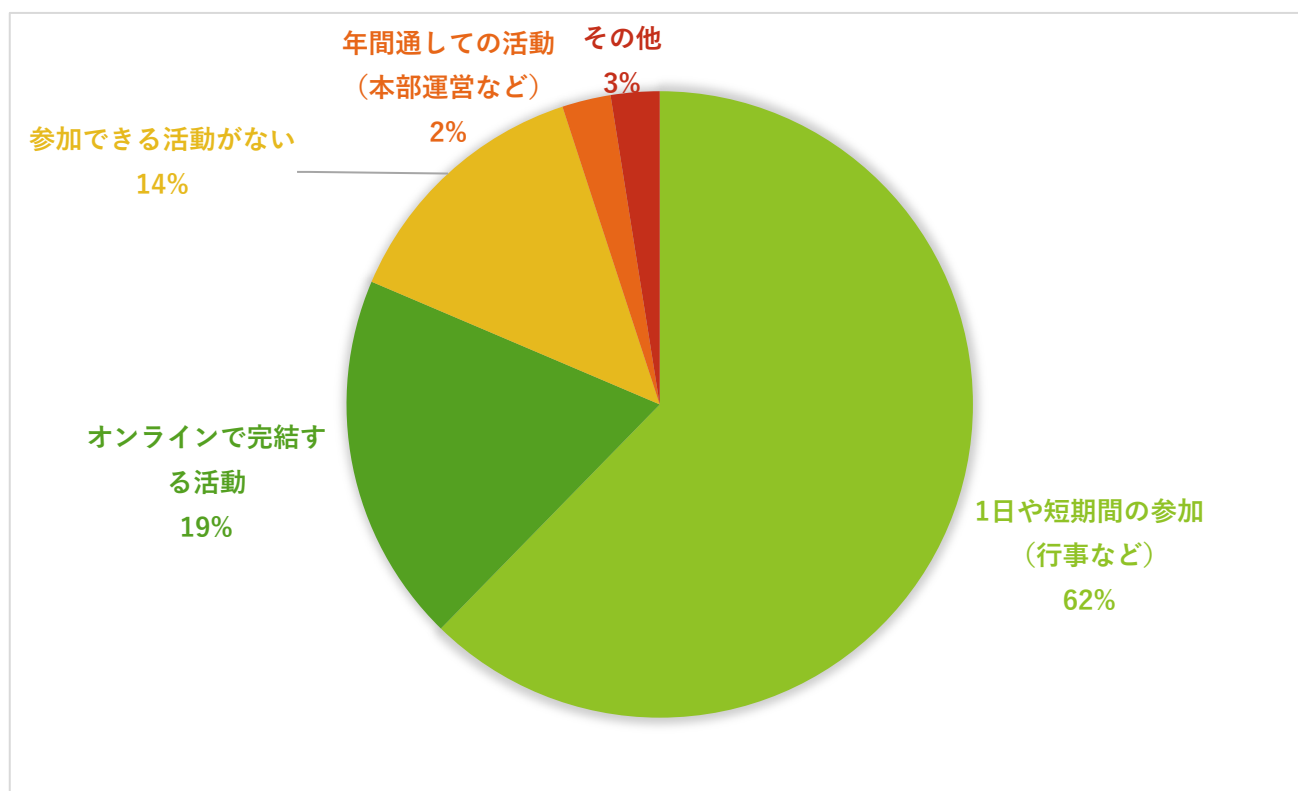
4. 「できる人ができるときにできることを」を掲げ活動を進めてきましたが、効果は感じられましたか？（複数回答可）



●「その他」のご意見

- ・従来の PTA 活動とは違い、保護者の負担は減ったが、活動として成り立っているのが心配になった。また 1 部の保護者に負担が偏っているのではないかと不安になる。
- ・未就学児がおり、参加できず申し訳ありません
- ・アンケートが手元に来なかったので、よく分からないままあいさつ運動が決まっていました。
- ・この方法だとまとめ隊だけに負担がいていそうで大丈夫なのかなと思ってしまいます。
- ・参加できなかったのわかりません。
- ・分からない
- ・転校してきたため、まだあまり参加できていません
- ・仕事量の公平さが無い

5. 今後、どのような形で PTA 活動に参加したいですか？（複数回答可）



●「その他」のご意見

- ・平日は妹の送り迎え、休日は仕事でほとんど参加できません。申し訳ありません。
- ・出来ることは参加したいですが、仕事の予定が見通しが立たないことが多い。
- ・3月で卒業します。（集計者註：6学年保護者の方の回答）
- ・検討中

6. 今年度の活動の良かった点を教えてください

いただいたご意見（自由記入）をカテゴリに分けて、以下に記載します。

参加の自由度と自主性

強制感の軽減とプレッシャーの解消

- 在学中に必ずやらなくてはいけない！というプレッシャーがなく、できることを参加するところが良かったです。
- 強制感がなく気が楽でした
- 参加できなくても罪悪感が軽くなりました
- 強制力がなかったら1回もやらなかったと思う。
- 強制感がなく良いと感じました。
- できる人ができるときにできることをというのを掲げていただいたことで、絶対やらないといけないとか必ず一度はやらないといけないというプレッシャーを感じる事がなかった点が良かったです。
- 強制感がなくなり、できる状態になったらできる事から参加していきたいと思いました。

自主性の尊重と自由参加

- 自由参加の点
- 以前より、気軽に参加出来て良かった
- やりたい方がやりたいだけできたのはいいと思います。※その時々によって家族の事情が異なるため、例えば「予定していたのに急遽担当を欠席」などの後ろめたさがなくて良い。
- 自分のできる範囲での参加で良いのが、参加しやすかった
- 出来る人が出来る事を。という考えは良かった。
- 気軽に参加できるようになった。
- 自由参加な点
- できる人ができる時にできることをやるのが一番だと思うので、そう行った方向へ向かっているのが良いと思いました。
- 自主的な参加で PTA 活動ができた
- 1人1回の参加がわりふられたので、参加しやすかった

柔軟な参加システムと日程調整

事前調整・情報提供

- あいさつ運動しか参加していませんが、事前に参加可能日をアンケートで聞いてもらえて良かったです。
- 事前にやる日、やることが分かった上で1回だけ参加というシステムが良かった。
- あいさつ運動の日が2月ですので、まだ参加していませんが、できる人ができるときにという考えは参加する人の心の負担が軽くなりとても良いと思いました。

時間短縮・参加形式の多様性

- 参加内容、日程などの選択肢が多かった
- 1日、短時間で完結だったので気負わずに参加できました。
- 都度参加者の募集があったため参加しやすい
- それぞれの生活スタイルに合わせて協力できるところが良いです。

組織運営と保護者の負担軽減

役員・制度の柔軟性

- 決まった役員さんをおかないことで活動しやすくなり助かります。
- 役員を各クラスから選ばなかったこと。
- 今まで、無理やり、不平、不満を持ちながら嫌々参加される方も多くいらしかったので、参加し辛い、意見があっても言い出し辛いところがありましたが、自主性を重んじるこの活動スタイルが、様々な面で前向きな雰囲気を作り、より良い活動になっていて、とても心地よい活動になりました。
- 有志での活動となったこと。

仕事との両立・負担軽減

- 日々忙しい保護者でも、負担の少ない活動になったと思う。
- 副会長の仕事が分散できたと感じます。
- 見守り隊で1日の参加でしたが、仕事との兼ね合いも出来やすく参加しやすかったです。

企画・イベント内容

各種行事

- 科学実験。
- 登校見守り。
- 挨拶運動は1回は参加してくれと、ある程度強制力がありつつも無理ない範囲だったので参加できてよかった。
- ワンチャレは公平感があり良かったと思います。

参加企画とコミュニティ交流・運営の円滑さ

- 自分がやってみたい企画をやらせてもらえて、学年を超えた保護者の方々と繋がれたのが嬉しかったです。
- やりたい人が好きな活動に参加したり、運営したり出来るところ。
- 運動会はPTAの方々のおかげで、保護者等の観覧がスムーズに出来ていたと思います。

その他

- 参加できませんでした

【総括：活動の良かった点】

従来の義務感や役割による負担が軽減されたことや、保護者が自身のペースや都合に合わせて参加できる柔軟性について特に評価をいただきました。

新体制での活動により、心理的負担の軽減や、参加しやすさに少しでも寄与できたと考えられます。

7. 今年度の活動の改善すべき点を教えてください

いただいたご意見（自由記入）をカテゴリに分けて、以下に記載します。

連絡・コミュニケーションと情報共有の改善

あいさつ運動について

- あいさつ運動は希望しておらず、他のお手伝いで貢献できればと思って参加してきましたのですが、突然あいさつ運動の割り当てのお手紙を受け取って驚きました。あいさつ運動を割り当てると日付や曜日などのアンケートがほしかったです

情報の透明性・連絡不足

- どんな方がサポートまとめ隊をされているのか顔が見えないので、何人で活動されているのかもわからず、聞きたいことがあっても気軽に聞けないと感じた。
- まとめ隊からサポート隊への連絡やミーティングまでの時間のロスが多く、企画準備期間が非常に短く、講師や学校との調整が大変でした。企画募集については、早めの対応、また柔軟に対応できるような流れができると良いかと思います。
また、日頃からの学校側とのコミュニケーションや連携がもっとできるとスムーズに行える作業も出てくるかとも思いました。
本部と会員の間にも距離ができてしまったようにも感じており、保護者同士の交流のきっかけも希薄になってしまったことが残念です。
- それぞれの活動内容が不明瞭で、どの程度の作業量、日数が必要なのかがわからない。
一覧でまとめてあるものを、学校のホームページなど、見やすい所に貼り付けてあるとよいかも。
- 活動報告するのはまた負担が大きいかと思うのですが、どのくらいの人数の方がまとめ隊にいるのか、各活動にどのくらいの方が参加してくれているのかが見えるといいのかなと

組織運営・業務負担と参加促進の改善

体制や役割分担の見直し

- クラスで仕切ってくれる学級部員がいないと参加しにくく、とちのき祭りなどなくなってしまうのは残念。

- 「サポート隊」と名を変えても活動の中身がほとんど変わっていないように思える。
皆さん忙しいので、PTA 会費を集めるなら業者に委託することができないか？少しでも保護者の負担を減らしていくべき。

負担の偏り・業務分散の検討

- 全体的には活動しやすくなったが、まとめてくれている方は大変なのでは？
責任者の方の負担がとても重いように見えました。分散できれば、よいのですが…
- まとめ隊の方の負担が大き過ぎないか
- 一部の方に負担が偏ってしまっている気がして申し訳ないです。

参加呼びかけ・業務内容の簡易化

- 「人手が足りないので参加して下さい」と呼びかけられたので、当日に参加しようとしたところ、「もう人手は足りてるので大丈夫です」と言われました。もしこういうことが続くと、もう参加したくないと思ってしまいます。
- 集まらない行事などは業務内容や時間を簡易的にしていくと参加者が増えると思う。(運動会のお手伝いなど)
- 中々忙しいので1年に一回必ず参加は大変

参加者の偏り・強制参加の検討

- いつも、同じメンバーが活動している。
- 保護者の協力がなければ継続できない行事に関しては、子供たちのためにも強制力を持たせてもいいと思いました。
- 参加しない人はしないという現状がある
- 今まで以上にやる人とやらない人の差が出てきてしまうかな？とも思う

その他（特に改善点がない・参加できなかった等）

- このままで良いと思う。
- 特に無し
- このまま継続して欲しいです
- 特にありません
- 参加できませんでした
- 特にありません。
- このまま継続が有り難いです。
- 特にありません。
- 特にございません。ありがとうございました。

【総括：活動の改善点】

全体として、参加者が安心して協力できるよう、情報の見える化と迅速な連絡体系の整備、業務の分散や簡素化が最も重要な改善点として浮かび上がっています。

あいさつ運動のご意見に関しては、事前に希望調査アンケートを配布し、メールでもアンケート配布・提出の周知を行いましたが、何らかの原因でうまく伝わらなかった可能性があります。

また、「人手が足りないと参加したら当日足りていると言われた」など、調整ミスか（役員どうしの）意思疎通ミスなどが考えられます。

会員とのコミュニケーション方法の改善も必要かと思われます。

8. 活動に関して、その他ご意見やご感想、ご要望があればご記入ください

いただいたご意見（自由記入）をカテゴリに分けて、以下に記載します。

組織運営と持続可能性への提案・懸念

- 以前の体制に戻すか、ワンチャレを導入しないと、先生方の負担が増すと思う。
- 最近では、PTA 活動の継続が難しいということで、外部委託や PTA 自体が無くなっている学校も少なくはありません。子ども達が健全に過ごせる環境を整えるサポートを学校と保護者、地域の皆さんで協力をしながら行えたら、子ども達はより安心して学校生活を送ることができると思いますので、運営については本部の方々だけでなく PTA 会員も含めて見直しや改善をしながら継続可能な PTA のあり方を考えていくのが良いかと思います。
- 活動を支えるまとめ隊の方(旧 PTA 活動経験者)に仕事量が偏り過ぎているのではないかと心苦しい気持ちはある。このまま同じような形で存続は可能か心配。

参加制約と家庭事情、参加意向

- 活動全般に言えることですが、仕事をしているため参加が難しく、出来る方に負担をおかけして申し訳なく思います。
- なかなか活動に参加は出来ていませんが、活動していただいている方にはとても感謝しています。以前より短期で関われるようになったようなので、折をみて参加出来ることがあればと思っています。
- いつも PTA 活動の運営ありがとうございます。とても助かっています。兄弟に手がかからなくなったら是非参加したいと考えています。
- まだ小さい子がいるので、参加厳しく、申し訳ないと思っています。手が離れてきたら無理ない範囲で参加したいと思っています。
- 今年度は体調不良が続き、お役に立たず申し訳ありませんでした。
- 共働きなので平日は難しいですが、土日の活動であれば多少お手伝いできます。今後も可能な範囲ですが参加させていただきます。
- 活動していただいている方に本当に感謝しています。なかなか参加をすることができず申し訳なく思っておりますが、来年度も参加できる企画には参加させていただけたらと思っています。いつもありがとうございます。

感謝の意見

- 今後も同じように進めていただきたい。
- 本部経験者です。お忙しい中みなさんいつもありがとうございます。お疲れ様です！

- 本部の皆さま、柔軟に動いてくださりありがとうございます。
- 本部の皆さんには多大なお働きをしていただき、大変感謝しております。ありがとうございます。
- とりまとめなど中心になってして下さる保護者の方に感謝しております。ありがとうございました。
- いつもありがとうございます。

活動内容・各行事に関する意見・感想

- とちの木まつりは午前中だけで満足している様子なので午後は不要と考えている。土曜で子どもたちも疲れており、休ませてあげたい。
- 活動に全く関わらない人もいるので、活動に参加出来る人が不公平を感じてしまうかと思うので、今回の挨拶運動の様に多少全員参加出来る部分もあって良いと思った。
- 初めてあいさつ運動に参加しましたが、子供達もみんな元気にあいさつをしてくれてとても気持ちがよかったです。また参加したいと思います。

その他

- 入学したときから、知り合いがいないこともあり、もともとの活動内容が全くわからないため、良かった点も改善点もわかりませんでした。